川本中学校
学校便り

川本町立川本中学校
２０２４（令和６）年９月３０日(月)

〒696-0004　島根県邑智郡川本町川下1112番地
TEL　0855-72-0408　FAX　0855-72-1762
E-mail　info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

体育祭が終わりました。皆さんどんな力が身に付きましたか？

9月21日（土）に体育祭を実施しました。色組組長による『旗パフォーマンス』でスタートするなど、実行委員会を中心に、今年度も個性あふれる表現活動を行ってくれました。

今年も記録的な猛暑が9月に入ってからも続きました。体育祭の期日を9月下旬に変更して4年目になりますが、暑さと湿度の高さは変わらずで、校庭の気温が40℃近くになる日もありました。また、当日は雨の心配もありました。そんな気象状況下での準備だったからこそ、「この時間に、何を目的に、どこで、何をするのか」ということを、リーダーの人たちは、より考え、より工夫して取り組んだと思います。

また、感染症対策。こちらも、昨年5月に現在のルールになりましたが、密集や大声など、『体育祭ならでは』の活動を今年度はどうしていくのか、こちらの準備や共通理解も必要だったと思います。

そして、競技・応援・デコレーション。たくさんの話し合いや工夫をとおして、自分たちの想いを伝え合い、準備、当日としっかりと表現することができていたと思います。

今年の体育祭スローガン『十人十色　～一歩前進～』は、今年の生徒会目標である『＋（プラス）』を漢数字の『十（じゅう）』に見立て、生徒会の願いでもある「成長する」、「ポジティブ」を体育祭をとおしてさらに身につけるべく、「人として成長する」、「色で団結し集団として成長する」、「川中がもう一歩前進する」といった『プラスの願い』を込めて生徒たちが創りました。準備期間や当日を含め、3年生がしっかりとリーダーシップを発揮し、下級生がしっかりと応え、笑顔の多い体育祭になったように思います。

これからの学校生活、各学年の行事としては修学旅行や遠足、全校の行事としては文化祭など、『非日常』の活動がまだまだ続きます。体育祭同様に、今大切なことは何か考え、丁寧かつしっかりと準備し、当日はとことん笑顔で楽しむ活動を推進してほしいと思います。このような経験を積み重ねることで、自分にとっても、周りの人にとっても、みんなで楽しくできる活動とは何かが少しずつ見えていきます。今回気づいたり、経験したことをプラスにして、これからの日常活動や行事等に活かしてくれることを期待しています。

最後に1つ。多くの人がしっかりと表現活動をすることができた体育祭。その基礎になったことは何かわかりますか？　それは、仲間、先輩、後輩、先生、保護者の方など、人からのたくさんの話や指示、考えていることなどを、みんなが、しっかりと『聞くことができた』からだと思います。『人の話をしっかりと聞く＝効く＝成長するチャンスをもらえる』と理解し、実践すること。素直なみんながしっかりと人の話を聞き、考え、行動に移したから成長する・表現するチャンスを得たと思います。もし、自分の意見や考えと違うからと、聞き流したり、話をしっかりと自分事として振り返らなかったら、チャンスを逃していた確率が高いと思います。これからも身近なところに成長のチャンスはあります。その基礎が『聞く＝効く』ととらえて毎日の生活を前向きに楽しんでください。

あらためて、体育祭お疲れ様でした。よくがんばりました。そして、ありがとう。

PTA親子奉仕作業（９/１３）

＜めざす学校像＞

○　生徒一人一人が認められ、家庭や地域と共に歩む開かれた学校

○　ありがとうの言葉が、あふれる学校

オータムコンサート（９/８）

★★島根中央高校生徒による夢と可能性に挑戦する「自分計画書」中学生向け発表会★★（９月２日）

○　今年度も、キャリアプランニング能力の育成を主旨として、島根中央高校と川本町役場の事業を中学生向けに発表していただく機会を創っていただきました。

今年度は発表した5人の生徒全員が川本中学校の卒業生でした。職業や進路、働くことの意義や学ぶ目的を考えるとともに、自分の将来を川本町と関連付けて考え、地域貢献を夢の柱の一つとして発表する先輩たちの姿に、多くの学びと自分の未来を考える貴重な機会を得たと思います。

教育委員会や役場の支援をいただきながら、ふるさと教育において保小中高地域がつながる取り組みを推進している中で、地域で暮らす「人の想い」を聞く機会は、とてもありがたく大切にしています。

この先輩たちの想いを一つの参考例として、多くの地域の人や保護者の方と想いを語り合い、自分と人を大切にする力を一層身につけてほしいと思います。

来校していただいた野坂町長のお話の中で、これからのみんなに意識してほしいことの一例として、「コミュニケーション能力を高めていくことの大切さ」、「人の素敵だと思う伝え方を参考にしていくこと」、「読書の大切さ」をあげていただきました。多くの方がみんなの未来のためにいろいろなことを考え、機会を提供してくださっています。感謝しつつ、自分自身と自問自答し、たくさんの力を身につけていきましょう。